

世界アマチュアゴルフチーム選手権 日本代表の紹介 ～女子代表選手について～

52年ぶりのホスト開催となる世界アマチュアゴルフチーム選手権。JGA 競技者育成強化推進本部女子ナショナル強化部会は、日本アマチュアゴルフランキングを基に、下記3名を代表選手に選考しました。ここ数年、惜しくも3位入賞を逃している女子チーム。ホスト開催の本年は悲願の3位入賞、さらに初優勝を目指して、この舞台に臨みます。

【女子日本代表】

勝 かつ みなみ (鹿児島高校1年)

LPGA ツアーで史上最年少優勝記録を更新した勝みなみ（鹿児島高校1年）。思い切りの良いスウィングと爆発力が魅力の勝。自身初の代表となったクイーンシリキットでは、チーム戦の難しさを痛感し、悔し涙を流しました。その雪辱を期したネイバーズトロフィーチーム選手権では、個人戦優勝を果たし日本女子チーム連覇の立役者となりました。6月の日本女子アマでもベスト8入りを果たし、好調を持続。日本チームのポイントゲッターとしての活躍が期待されます。

松原 まつばら 由美 (大阪学院大学高校1年)

松原由美（大阪学院大学高校1年）の昨年の活躍には目を見張るものがありました。日本女子アマでランナーアップとなると、全米女子アマチュアゴルフ選手権ではストローク・プレーで史上最最少ストロークタイのスコアでメダリストを獲得しベスト32。日本ジュニアゴルフ選手権連覇を果たすと、日本女子オープンでローアマチュアとなり、昨年末の日本女子アマチュアゴルフランキングで1位となりました。大阪学院大学高校に進学した今季は、関西女子アマで38位タイ、日本女子アマでもカットと苦戦が続いていましたが、7月に英国で開催されたジュニアオープンゴルフ選手権では4位タイとゴルフの調子も徐々に上向きつつあります。女子チームではただ一人世界アマを経験している松原。チームのエースとして、また、精神的支柱としての活躍が期待されます。

岡山 おかやま 絵里 (大阪商業大学高校3年)

JGA 女子ナショナルチーム正規メンバーに初選考された岡山絵里（大阪商業大学高校3年）。昨年は後期候補選手としてタイランドアマチュア選手権に個人派遣で出場し、3位タイと好成績を残しました。身長160cmながら、体カトレーニングの効果もあり安定したスウィングで250ヤードの飛距離を誇ります。本年は3月末の全国高等学校ゴルフ選手権春季大会を制すると、関西女子アマで昨年大会2位の雪辱を果たして初優勝を飾りました。初めて日本代表として臨んだネイバーズトロフィーチーム選手権でも第1ラウンドで個人戦トップに立つ活躍でチーム初の連覇に大きな貢献を果たしました。初めての世界女子アマでも、得意のショートゲームでチームを牽引します。